

JaMITAC 代表理事 黒岩かをる

## 演題名:

◆今後益々必要かつ重要になる『オンライン診療シミュレーション教育研修』 抄録本文:

2018年『オンライン診療料・医学管理料新設』の前年、遠隔医療学会で、遠隔医療のワクワクする可能性に出逢い、お会いした先生からも「医療面接はとても大切です。特に遠隔医療をやる場合はより大切になってきますので今後是非お力添えをお願いします」と有難いお言葉を頂き備えておりましたところ、コロナ禍の今、そして将来へ向けて『質の高い第四の診療形態としてのオンライン診療』普及促進が喫緊の課題となりました。

オンラインオペレーションや ICT スペシャリストメンバーを中心に 『JaMITAC 式オンライン医療面接訓練士®チーム』を結成。

オンライン模擬患者・家族のパイオニアとして医学部の OSCE や Post-CC OSCE、エンドオブライフケア教育研修、『プライマリ・ケアにおけるオンライン診療ガイド』解説動画制作へ協力。

2021 年 6 月から『オンライン診療 診断学ことはじめ』という今のステージへ入りました。

「対面でも問診と視診で8割診断できる。それはオンラインでも同じ!」という先生のお言葉に感銘。『真の診断力!』という篤い想いで開発しました双方向対話型シミュレーショントレーニング・プログラム『JaMITAC®式総合的医療面接訓練7つの力  $\frac{\text{https:}}{\text{jamitac.or.jp/training}}$ でお手伝いを!と張り切っております。

オンライン診療で診断に必要な質の高い情報を得るためには、相手とともにいるという意識が大切です。そのためには、口調、滑舌、カメラ目線、うなづきなどの少し大き目の反応等々、新しいスキルの習得が必要です。

「外国では研修が盛ん、日本でも!」と言われています。

オンライン診療のメリット・デメリット等を調査し『質の高いオンライン 医療面接力を培うプログラム』を普及。

遠くの家族がオンライン診療に参加する『自然な人生会議』研修にも、独 自開発の『人生の物語りメソッド』で挑戦。

医療資源偏在を解消、医療へのアクセスを劇的に改善する『オンライン診療による新しい地域医療の姿』で医療者・患者・家族・地域の幸せに貢献してまいります!